

2020 東京オリンピック競技プロジェクト  
東京オリンピックに向けた国際大会スタッフの養成研修会  
中国ブロック（広島）会場要項

事業名：東京オリンピックに向けた国際大会スタッフの養成研修会（広島会場）

事業趣旨：

2020 年開催の東京オリンピック大会において、ハンドボール競技は国際ハンドボール連盟（IHF）の規定により、開催国枠により男女の日本代表チームの出場が確定している。同競技の運営は IHF が執り行うが、開催国として、NF である当協会が、競技運営の多くの場面をサポートすることとなる。

東京オリンピックまであと 2 年となったことから、平成 28 年度より継続事業として IHF から競技運営の専門家を招聘し、国際大会における競技運営に関するノウハウや開催国 NF の役割等を日本協会はじめ、地方地区協会・連盟に対して国際大会スタッフの研修を行い、東京オリンピックに向けた準備と大会後の資質向上を行う。（レガシー創出）

また、東京オリンピック大会の具体的な競技運営計画や準備状況等を日本協会及び下部組織、全国へのスタッフキャラバンを行い幅広く一般ボランティア等に周知することで、ボランティア文化の創造発展、東京オリンピックの機運醸成、スポーツ参画人口の拡大へ繋げる。

この事業に於ける全ての研修内容を記録として残すことにより、ハンドボール競技に関わらずスポーツ界に置いての次世代への遺産（レガシー）を残すことができる。

開催期日：平成 30 年 3 月 4 日（日）9 時 30 分から 11 時

開催場所：広島経済大学石田記念体育館 2 階研修室

日 程：9:30～9:40 開会挨拶、趣旨説明、講師紹介

9:40～11:00 講演・質疑応答

参加者：中国・広島県協会役員・審判員、チーム役員・選手

研修内容：

① 専門分野

- ・ 国際連盟による国際大会の運営と経験について
- ・ オリンピックにおける NF 派遣役員の役割について

② 一般ボランティア

- ・ 東京オリンピック大会運営およびハンドボール競技運営に関する情報について
- ・ 東京オリンピックにおけるボランティアの役割と今後について
- ・ 国際大会の運営とボランティアについて

講師： 稲福 貴史 氏

役職：東京 2020 組織委員会ハンドボールスポーツマネージャー

公益財団法人日本ハンドボール協会・理事

※参加費用は無料、ただし会場までの交通費や宿泊費等は各自負担とします。

※駐車場は体育館駐車場に止めてください。

※当日は 11 時から審判講習会も行いますので、合わせてご参加ください。

※準備の都合もございますので、参加いただけます場合には、メール([os-taka@hue.ac.jp](mailto:os-taka@hue.ac.jp))にて、日本協会・高野まで、氏名、所属をお知らせください。